



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 サカイオーベックス株式会社

コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovox.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松木伸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 室坂浩一

TEL 0776-36-5800

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	19,021	△2.3	1,285	9.5	2,037	△0.3	1,703	20.0
28年3月期第3四半期	19,473	4.2	1,173	5.0	2,044	25.1	1,419	35.4

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 1,611百万円 (45.5%) 28年3月期第3四半期 1,107百万円 (△24.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	269.11	267.99
28年3月期第3四半期	221.25	220.76

※当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	26,785	16,270	60.4
28年3月期	25,672	15,047	58.3

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 16,175百万円 28年3月期 14,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.50	3.50
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しています。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	△3.1	1,600	7.4	2,500	1.7	2,000	20.3	316.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成29年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	6,836,258 株	28年3月期	6,836,258 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	574,395 株	28年3月期	474,133 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	6,329,407 株	28年3月期3Q	6,416,529 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しています。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成 29 年 3 月期の個別業績予想 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	19,000	△1.8	1,750	9.7	1,400	30.5	221.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成 29 年 3 月期通期の個別業績予想における 1 株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の持ち直しや企業収益、雇用環境の改善等により、緩やかな回復傾向にあるものの、アジア新興国等の経済減速や英国のEU離脱、米国の大統領選挙に起因する金融資本市場の不安定な動きから、景気の先行きは、依然不透明な状況で推移しました。

このような経営環境の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業況は、主力の染色加工事業、繊維販売事業が減収となったことにより、グループ全体では減収となりました。しかしながら、エネルギー費等が減少傾向にあることや製造原価の低減活動に継続的に取り組んでいること等から、営業利益は増益となりました。また、経常利益は、持分法による投資利益が減少したことから減益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券の売却益を計上したため増益となりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、19,021百万円と前年同期比451百万円(△2.3%)の減収となり、営業利益は1,285百万円と前年同期比112百万円(9.5%)の増益、経常利益は2,037百万円と前年同期比6百万円(△0.3%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,703百万円と前年同期比283百万円(20.0%)の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、婦人衣料用途やユニフォーム用途は堅調に推移しましたが、スポーツ用途の減少に歯止めがかからず、減収となりました。利益面では、染料等の原材料価格は、相変わらず高止まりが続いているものの、エネルギー価格が下落傾向にあることや、製造原価の低減、工場間での効率的な生産、稼働体制への取り組み等を継続したことにより増益となりました。

当事業の売上高は、9,309百万円と前年同期比34百万円(△0.4%)の減収となり、営業利益は611百万円と前年同期比177百万円(40.7%)の増益となりました。

(繊維販売事業)

テキスタイル事業は、主力のユニフォーム用途の販路拡大に向け、新規市場や顧客開拓に注力しました。また、資材用途、国内向け婦人衣料用途などの用途開拓にも取り組むなど、事業拡大に努めました。アパレル事業は、ODM機能を活用した独自商材での商品提案を強化することにより、新規顧客の獲得に努めました。また、OEM事業は、生産拠点のアセアン展開を加速させ、戦略的なSCM構築に注力しました。更に、両事業が連携することによって、国内外のネットワークを生かした素材開発や調達活動、縫製工場の連携などに引き続き取り組みました。酒伊貿易(上海)有限公司は、アパレル事業と連携し、アセアン地域を活用した事業の拡大に努めました。

当事業の売上高は、5,549百万円と前年同期比518百万円(△8.6%)の減収となり、営業利益は303百万円と前年同期比93百万円(△23.5%)の減益となりました。

(その他の事業)

電子機器事業は、産業プラント向けFA制御関連や電力・自動車向け制御機器関連が堅調に推移しました。水産資材事業は、ODA案件の施工や主力の沖縄県、鹿児島県その他、宮崎県での中層浮魚礁事業の拡販に取り組みました。織布事業は、高密度織物は低調だったものの、海外向け織物用糸加工が堅調に推移しました。建設不動産事業は、住宅関連の受注・施工に注力するとともに、民需物件の開拓に努めました。複合部材事業は、モータースポーツ市場での営業展開を継続するとともに、販促活動に注力し、スポーツ、レジャー用途への拡販に取り組みました。縫製事業は、重点客先との深耕や、ODM事業での新規開拓の取り組みに努めました。

その他事業の売上高は、4,161百万円と前年同期比101百万円(2.5%)の増収となり、営業利益は364百万円と前年同期比33百万円(10.1%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,113百万円増加して26,785百万円となりました。流動資産は、電子記録債権の増加などにより976百万円増加して12,611百万円となり、固定資産は、有形固定資産は減少したものの、投資その他の資産の増加により136百万円増加して14,174百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ109百万円減少して10,514百万円となりました。流動負債は、165百万円減少して6,782百万円となり、固定負債は、56百万円増加して3,732百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,223百万円増加して16,270百万円となりました。これは、その他の包括利益累計額が為替換算調整勘定の減少などにより93百万円減少したものの、株主資本が1,298百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の58.3%から60.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績及び第4四半期連結会計期間における経営環境を踏まえ、平成28年5月13日に公表しました通期の連結業績予想を下記のとおり修正しました。併せて通期の個別業績予想についても修正しています。

平成29年3月期通期 連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,500	1,600	2,500	1,700	265 50
今回発表予想 (B)	25,500	1,600	2,500	2,000	316 82
増減額 (B - A)	△1,000	—	—	300	
増減率 (%)	△3.8	—	—	17.6	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	26,309	1,489	2,457	1,662	259 59

※平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しています。これに伴い、1株当たり当期純利益については、株式併合後の株式数を基に算出しています。

(ご参考)

平成29年3月期通期 個別業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,000	1,600	1,100	171 79
今回発表予想 (B)	19,000	1,750	1,400	221 77
増減額 (B - A)	—	150	300	
増減率 (%)	—	9.4	27.3	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	19,351	1,594	1,072	167 50

※平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しています。これに伴い、1株当たり当期純利益については、株式併合後の株式数を基に算出しています。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,340,738	3,643,622
受取手形及び売掛金	4,609,359	4,300,988
電子記録債権	554,469	1,303,342
商品及び製品	1,162,551	1,268,396
仕掛品	551,259	651,565
原材料及び貯蔵品	346,224	398,133
その他	1,109,964	1,085,819
貸倒引当金	△39,666	△40,689
流動資産合計	11,634,901	12,611,179
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,635,963	2,520,077
機械装置及び運搬具(純額)	893,346	961,961
土地	2,695,659	2,695,659
リース資産(純額)	54,186	81,971
建設仮勘定	16,162	—
その他(純額)	42,121	40,032
有形固定資産合計	6,337,439	6,299,701
無形固定資産		
のれん	27,323	20,492
その他	112,030	102,149
無形固定資産合計	139,353	122,641
投資その他の資産		
出資金	4,974,992	5,139,306
その他	2,587,936	2,672,639
貸倒引当金	△2,301	△59,885
投資その他の資産合計	7,560,627	7,752,060
固定資産合計	14,037,419	14,174,404
資産合計	25,672,321	26,785,583

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,578,098	3,620,718
電子記録債務	246,082	283,545
短期借入金	1,385,740	1,266,940
未払法人税等	369,029	282,457
賞与引当金	506,717	276,994
その他	862,593	1,051,710
流動負債合計	6,948,261	6,782,366
固定負債		
長期借入金	1,964,065	1,870,060
退職給付に係る負債	819,332	849,309
資産除去債務	108,566	109,476
その他	784,345	903,490
固定負債合計	3,676,310	3,732,335
負債合計	10,624,572	10,514,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	2,037,362	2,037,362
利益剰余金	8,144,952	9,625,582
自己株式	△972,631	△1,154,737
株主資本合計	13,864,727	15,163,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	510,258	553,044
繰延ヘッジ損益	△35,075	8,893
為替換算調整勘定	763,222	563,301
退職給付に係る調整累計額	△133,126	△113,268
その他の包括利益累計額合計	1,105,279	1,011,971
新株予約権	31,086	47,646
非支配株主持分	46,655	48,012
純資産合計	15,047,749	16,270,880
負債純資産合計	25,672,321	26,785,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	19,473,098	19,021,474
売上原価	16,808,977	16,162,340
売上総利益	2,664,120	2,859,133
販売費及び一般管理費	1,490,975	1,573,983
営業利益	1,173,145	1,285,150
営業外収益		
受取利息	5,349	5,447
受取配当金	41,746	43,739
持分法による投資利益	799,557	639,090
その他	72,860	107,910
営業外収益合計	919,514	796,188
営業外費用		
支払利息	39,051	29,354
その他	8,872	14,221
営業外費用合計	47,924	43,575
経常利益	2,044,735	2,037,762
特別利益		
固定資産売却益	1,417	9
投資有価証券売却益	185	391,049
助成金収入	3,678	—
補助金収入	23,000	14,877
その他	825	487
特別利益合計	29,106	406,425
特別損失		
固定資産売却損	—	39
固定資産除却損	463	1,242
固定資産圧縮損	3,792	11,727
投資有価証券売却損	320	—
投資有価証券評価損	449	—
特別損失合計	5,025	13,009
税金等調整前四半期純利益	2,068,817	2,431,178
法人税、住民税及び事業税	313,739	579,444
法人税等調整額	332,296	147,166
法人税等合計	646,035	726,611
四半期純利益	1,422,781	1,704,567
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,112	1,263
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,419,669	1,703,304

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,422,781	1,704,567
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,860	42,879
繰延ヘッジ損益	△33,416	43,968
為替換算調整勘定	△9,329	△54,167
退職給付に係る調整額	24,597	19,858
持分法適用会社に対する持分相当額	△282,155	△145,753
その他の包括利益合計	△315,163	△93,215
四半期包括利益	1,107,617	1,611,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,104,531	1,609,996
非支配株主に係る四半期包括利益	3,086	1,356

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年7月22日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得することを決議し、自己株式100,000株(株式併合後)の取得を行いました。

この結果、自己株式は単元未満株式の買取りと併せ、当第3四半期連結累計期間において182,105千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,154,737千円となっています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,343,829	6,068,547	15,412,377	4,060,721	19,473,098	—	19,473,098
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	53,475	9,140	62,615	382,004	444,620	△444,620	—
計	9,397,304	6,077,688	15,474,992	4,442,726	19,917,719	△444,620	19,473,098
セグメント利益	434,658	397,301	831,959	331,497	1,163,457	9,687	1,173,145

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,309,828	5,549,677	14,859,506	4,161,967	19,021,474	—	19,021,474
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	19,517	31,368	50,886	497,405	548,291	△548,291	—
計	9,329,346	5,581,046	14,910,392	4,659,373	19,569,766	△548,291	19,021,474
セグメント利益	611,724	303,854	915,578	364,977	1,280,555	4,594	1,285,150

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。